

広報 しろいし

6

2011

平成23年6月1日発行

■白石市のホームページ <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>

初代片倉小十郎景綱

白石戦國武將隊

「奥州片倉組」

見参

二代目片倉小十郎重長

特集

復興への願いを込めて

— for everyone's smile —

東日本大震災でやむなく中止となった「白石市民春まつり」と「全日本こけしコンクール」
一度は消えかけたともしび…しかし、白石市民は立ち上がった—

5月3日、いきいきプラザで震災復興祈願「白石市こけしと地場産品市」を開催。
白石戦國武將隊「奥州片倉組」10人を白石市観光大使（愛称：すまいる大使）に委嘱した。

また、すまいるひろばで震災復興チャリティーイベント「がんばっぺ東北!!」を開催。
復興への道を歩み出した。すべては「みんなの笑顔」のために—

市県民税を減免します

個人市県民税の納税通知書を6月中旬に発送します（特別徴収の方は各職場、普通徴収の方は郵送）。

市県民税は、震災などの理由により、本来納めていただく税金を減額または免除する減免制度があります。減免を受けるには申請が必要です。申請は納期限の1週間前までに行ってください。申請された方の生活状況など（家族の所得状況、資産の保有状況など）を調査し、減免に該当するかどうかを判断します。

●主な減免理由

- ・災害（地震・火災・風水害）などで建物や家財に被害を受けた場合
 - ・生活保護などを受ける場合
 - ・失業その他の事由により所得が激減し、生活が著しく困難な場合
- ※申請理由により手続きに必要な物が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

●申請・問い合わせ先
税務課 ☎ 22-1313

固定資産税・都市計画税を減免します

固定資産税・都市計画税の納税通知書を6月中旬に発送します。

地震・火災・風水害などの災害に見舞われた方や、生活保護法による扶助を受けている方など特別の事情がある場合には、申請により減免が適用されます。

申請は納期限の1週間前までに行ってください。

●主な減免理由

- ①災害（地震・火災・風水害）などで被害を受けた方
建物については半壊以上、土地については面積の2割以上が利用価値を失った場合に該当となります。
- ②生活保護などを受けている方
生活保護受給証明書を添付してください。

※申請理由により手続きに必要な物が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

●申請・問い合わせ先
税務課 ☎ 22-1313

平成23年度自動車税に関する特別措置について

普通自動車などの平成23年度の自動車税納税通知書は、8月以降に発送を予定しています。これに伴い、自動車税納税証明書（継続検査（構造等変更検査）用）の有効期限も延長されますので、平成23年5月30日有効期限の納税証明書は引き続き大切に保管してください。また、身体障害者などの減免申請の期限も延長されます。

なお、今回の震災で被災し、滅失、使用不能、または所在不明となっている自動車の自動車税は、課税を停止します。8月以降にお送りする納税通知書に、課税を停止する申請用のはがきを同封しますのでご利用ください。申請は宮城県ホームページからの電子申請やダウンロードした申請書の郵送も可能です。詳しくはお問い合わせください。

・宮城県ホームページURL
<http://www.pref.miyagi.jp/zeimu/oshirase/saigai-jidousha.htm>

●問い合わせ先

- ・自動車税に関すること
宮城県大河原県税事務所 ☎0224-53-3113
宮城県総務部税務課 ☎022-211-2326

- ・軽自動車税に関すること
税務課 ☎22-1313

国民年金保険料を減免します

住宅、家財、その他の財産が被害を受け、その被害が最も大きい財産にかかる被害金額（保険金・損害賠償金などにより補充された金額を除く）が、その価格のおおむね2分の1以上であるとき、国民年金保険料が免除になります。

申請が必要となりますので、詳しくはお問い合わせください。

●申請期限 7月29日（金）まで
☎大河原年金事務所 ☎0224-51-3113
市民課 ☎22-1312
ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165
・日本年金機構ホームページURL
<http://www.nenkin.go.jp>

～農業者の皆さまへ～ 復旧・再建資金の融資について

本市では現在、震災による農業・畜産関係施設の被害状況調査を行っています。

被害を受けた農業者の方々に対しては、農業経営の再建に向けた資金の融通が国や県を含め検討されています。

詳細はまだ決まっていますが、資金融資などを利用したい農業者はあらかじめご相談ください。詳細が決まり次第お知らせします。

■現行の農業者融資制度

- 農林漁業セーフティネット資金
震災で被害を受けた農林漁業経営者の再建に必要な長期運転資金を融通します。

融資限度額	1,200万円
貸付利率	0.75%～1.05%
償還期間	13年以内（うち据置期間6年以内）

- 農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）

農業経営の規模拡大のための設備投資などに必要な資金を「認定農業者」に融資します。

震災で被害を受けた農業者には弾力的な運用で、優先的に融資されることになりました。

貸付対象者	認定農業者
融資限度額	個人：1億5,000万円 法人：5億円
貸付利率	貸付当初5年間は 実質無利子 ※500万円を超える 融資が対象で、 償還期間によって 異なります。
償還期間	20年以内（うち据置期間13年以内）

●問い合わせ先

日本政策金融公庫仙台支店 ☎022-221-2331
農林課 ☎22-1253

災害弔慰金が支給されます

今回の震災で亡くなられた方の遺族に対しては、弔慰金が支給されます（行方不明の方は震災後3カ月を経過した後に手続きができます）。詳しくはお問い合わせください。

☎福祉事務所 ☎22-1400

～事業主の皆さまへ～ ハローワークからのお知らせ

平成24年3月新規高等学校卒業予定者を募集する求人受け付けが、6月20日（月）から開始となります。高校生を対象とした就職環境は非常に厳しい状況ですが、ハローワークでは来春卒業の高校生を対象とした求人の確保を重点課題の一つに掲げて取り組んでいます。

事業主の皆さまは、優秀な人材を採用できるチャンスです。一人でも多く就職できるように、早期の求人と採用枠の拡大についてご配慮をお願いします。

☎ハローワーク白石 ☎25-3107

～住宅を修繕される方へ～ 住宅災害復旧等補助金

市内に居住し、住民登録または外国人登録をしている方が、自己の住宅について20万円以上の修繕および補修を市内施工業者に発注する場合には、その経費の一部を助成します。

●対象者（すべての要件を満たすこと）

- ①世帯全員が市税などに滞納がない
- ②市で実施している他制度の補助金、助成金、保険給付金を受けていない工事
- ③平成24年3月30日（金）までに修繕および補修を完了し、完了実績報告書を提出できる方

●助成金額 助成となる工事経費の10割に相当する額（上限10万円）

●対象となる住宅 持ち家で、自己が居住する個人住宅または併用住宅

●申請に必要な物

- ①建物の所有権を証明できる文書の写し
 - ②工事前の住宅状況を明らかにする写真
 - ③工事見積書の写し
 - ④工事の内容を明らかにする図面
- ☎建設課 ☎22-1326

復興のため次の方々からご寄付をいただきました。紙上より御礼申し上げます。

※記載漏れやお名前に間違いがありました場合はご承知ください。また、敬称は略させていただきます。

トーカドエナジー(株)、長野県上田市市長、海老名市議会議員一同、東京都管工事工業協同組合水道局請負工事連絡会、島かなえ、小野和子、タチカワトシユキ、タンザワリサ、ショウジムツコ、大野虎男、サトウジュン、登別市議会、コバヤシミドリ、オオノヨシヒロ、フルカワミドリ、オガワナオコ、ムラタマコト、フジモトノゾミ、カトウショウジ、白川地区ボランティア友の会、ツチダアキオ、酒井和彦、(株)中央特殊興業、札幌市白石区役所職員一同、ツツミサナエ、ウエダジュンコ、カワムラカオリ、カワムラタダアキ、清水末子、災害対策寄付オオサワトシオ、タケウチミユキ、サイトウヨシノ、相場英一、相場康子、海上寛、ヤシマテルミ、カタヤマヨシオ、佐藤一江、オオノサチコ、聖運寺、小宮優美子、ソニー(株)、(株)フクダ、ツルヤテツオ、手口美代子、ワダマミ、キクヤマユミ、白石海老名友好親善協会、ワチヒデキ/サチエ、白石区ふるさと会、首都高電気メンテナンス(株)、コイヌママリコ、ヤマダマユミ、スガワラチホ、ヤツテツオ、ナガサキナオミ、(有)大庭スポーツ、青葉市の会、長袋沖自治会10の7班、長袋沖自治会10の8班、宮沢義也、高橋成子他4名、セイノヒロユキ、ウナカミエリコ、サトウスグル、立田ふち子、高原博、赤坂うさぎや従業員一同、マイヤトミエ、サトウフミヨ、オクヤマハルフミ、ノグチキョウイチ、オオスミトモコ、シミズジュン、タカハラタカシ、カワウチガクト、バーバ工愛市、蓮華寺、太齋初江、(株)杉浦製作所、川原自治会、交通安全協会長袋分会・防犯協会長袋分会、佐々木真利、岩ノ上自治会、サトウズズキ、ウエキアキラ、コクブンケンジ、イシザワアキオ、植山嘉隆・満喜子、天野富夫、タケダジュンイチ、オオバコウイチロウ、小原慈母観音奉賛会、矢来能楽堂、白石刈田仏教会、オオノヤスオ、メンバーズヴィアミズノチヒロ、フジワラユミ、オオノタカヒロ、妙顕寺、ヤマダヒトシ、海老名市都市間交流協会、タナカマサシ、水戸れい子、ヴェテランカークラブ東京、田町尽くし会、ダム・発電関係市町村全国協議会、日本共産党中央委員会、遠藤章男、タカハシナツコ、(株)エンデパー、宮岡都雄、ホームヘルパー友の会、白石市職員互助会、西益岡明正会、富士通エフ・アイ・ピー(株)東北支社、登別市長、ゴトウコウキ、海老名市長、高野絹子、登別・白石姉妹都市交流推進協議会、NPO法人小十郎まちづくりネットワーク、一條おろち、戸川淳一、杉本匡弘、松村重伸、亘芳文

(震災後から5月2日まで 136件・45,386,092円)



入場無料

被災された方々が、明日へ向かう元気を少しでも持てることを目的とし、志を同じくする仲間と「被災地に届け！1000人の想い」をテーマにチャリティーコンサートを開催します。当日は地域の経済を支えるお店が多く出店し、自慢の美味しいものをたくさん食べることができます。おなかもいっぱいにして一日楽しんでください。売上金の一部を寄付金として寄付します。

●日時 6月11日（土）10:30～15:00

●場所 白石城本丸（雨天決行）

●出演予定者 山崎パニラさん、坂本サトルさんほか多数のアーティストが登場

・特設ホームページURL

<http://www.shiroishi-jc.com/611/>

・スタッフブログ

<http://ameblo.jp/shiroishi-jc/>

☎白石青年会議所 ☎24-4555

(月～金曜日の12:30～15:30)



白石市観光大使 (すまいる大使) 白石戦國武将隊「奥州片倉組」



伊達 政宗
甲冑戦士★左馬之助



阿 梅 楓

笑顔の輪が生み出すもの

晴天に恵まれた今年のゴールデンウィークは、市内各地で復興への願いを込めたイベントが開催された。いきいきプラザでは5月3日・4日の2日間、「震災復興祈願『白石市けしと地場産品市』」が開催。すまいるひろばと寿丸屋敷では3日、「震災復興チャリティイベント『がんばっぺ東北!!』」、白石城では3日、「宮城武将隊サミットin白石」、5日には「城の会」が開催された。また、昨年9月に結成された白石戦國武将隊「奥州片倉組」の白石市観光大使(愛称…すまいる大使)委嘱状交付式も行われた。さらに、自主的に集まりまつりを行った自治会もあった。震災の影響で、こけしコンクールや春まつりが中止となる中、「白石を、宮城を盛り上げたい」「笑顔を届けたい」と、市民の皆さんが各団体の域を超えて動いた。すべては「みんなの笑顔」のために！そこには新しい絆が生まれた！

-特集-

復興 - for everyone's smile - への願いを込めて



白石すまいるプロジェクト がんばっぺ東北!!



片倉小十郎景綱 陸奥景鬼

shiroishi-sumairu-project 白石すまいるプロジェクト

すまいるひろば・壽丸屋敷で震災チャリティーイベント 「がんばっぺ東北!!」-白石からの震災復興支援!-を開催! ~復興への思いをカタチに~



▲成功を祝い山崎パニラさんとスタッフの皆さんが記念撮影

5月3日、すまいるひろばと壽丸屋敷は多くの人でにぎわった。中町若者組を中心に企画されたこのイベント。この思いに多くの方が賛同し協力した。訪れた市民の皆さんは、屋台やコンサートなどを楽しむとともに復興への思いを込めて募金を行った。また、山崎パニラさんも駆け付けて、パニラさんが作詞作曲した「白石よごさります」を来場者みんなで大合唱した。春まつり中止決定からわずか3週間で、ここまでのイベントを実施したスタッフの皆さん。「不可能を可能にする力を白石市民は持っている」と強く感じた。

今後も-白石からの復興支援-を継続していく ことが必要だと思います!



白石すまいるプロジェクト代表
(中町若者組組頭)
ふじおか ひでき
藤岡 英樹さん

白石市民春まつりが中止になり、「中町地区だけでも何かをやるう」復興に向けたメッセージを白石から発信している「ごみん」で話をし、3週間前から準備を始めました。その中で、もちろん白石も被災地ですが、「津波の被害があった町に対して内陸部から支援をしたい」「宮城県の仲間として沿岸部に対してメッセージを発信したい」という話になりました。小原地区活性化推進協議会の皆さんや春まつり実行委員だった方などが市内にもたくさんいて、準備の段階から多くのご協力をいただくこと

ができました。そうした気持ちがある方みんなにこれだけ集まっていただけで、本当に良かったと思います。訪れた市民の皆さんからは「町が明るくなって良かったよ!」という温かい声とともに、「宮城、東北をなんとか復興させたい」という強い思いが伝わってきました。みんな気持ちにはあっても表現の仕方というか、なかなか復興への思いをカタチにできなかったのかもしれない。今回を第一弾として、今後も「白石からの復興支援」を継続していくことが必要です。ぜひ復興へのイベントを開催していきたいと思っています。

復興への願い

震災の影響で全日本こけしコンクールと白石市民春まつりが中止となる中、「白石を、宮城を盛り上げたい」「笑顔を届けたい」と、多くの市民の皆さんが各団体の域を超えて立ち上がった。この動きは、今後の白石の発展に間違いなくプラスに働かざるを得ない。復興への願いは、「行動」というカタチになって現れ始めた。そして、一つの行動が人と人のつながりをより強くし、より大きな広がりを見せ始めている。震災を通して強く気付かされたことの一つ-それは、物がそろることよりも、お金よりも、家族や友人、隣近所といった「人」とつながっていることの強みではないだろうか。今回のイベントが実現できたのも、奥州片倉組や山崎パニラさんに観光大使が委嘱されたのも、人のつながりと行動にほかならない。一人ではできないことも、仲間がいればできる。復興のカギもそこにあるのかもしれない。



白石戦國武将隊「奥州片倉組」が 白石市観光大使(愛称:すまいる大使)に就任! ~復興に向けて白石を全国に発信~



(左)奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊とのコラボ演武 (上)風間市長より観光大使の委嘱状が一人一人に手渡された

5月3日、白石市観光大使(愛称:すまいる大使)に白石戦國武将隊「奥州片倉組」が就任。その委嘱状交付式がいっききプラザで行われ、メンバー10人一人一人に風間市長から委嘱状が手渡された。山崎パニラさんに続き第2号となる観光大使。奥州片倉組は、昨年9月に「白石市公認武将隊」となつてから、観光PRのために県内外で自主的に活動してくれた。また、ブログではメンバーそれぞれが個性あふれるコメントで活動を報告するなど、多方面からのアプローチで若い女性を中心に人気を集め、震災以降も各地で活躍。東京都池袋の宮城ふるさとプラザでは義援金の街頭募金活動に協力したり、ブログで震災への応援メッセージを全国に発信したりしてくれた。今後、観光だけでなく復興のシンボルとして、白石市・宮城県・東北の復興のために活躍することが期待される。これからの活動を白石全体で応援していきたい。



-profile-
趣味として甲冑武者の活動を行うメンバーが、本市が取り組む「白石城主片倉小十郎によるまちづくり」に賛同し、白石ゆかりの武将に扮して白石市を拠点に県内外で観光をPRしようと、平成22年9月に結成された。

市民の皆さまの自慢となるような武将隊として活躍していきます!



伊達 政宗
さまのすけ
甲冑戦士★左馬之助さん

こたびの大地震で被災された皆さまに「奥州片倉組」を代表して心よりお見舞い申し上げます。われら「奥州片倉組」は昨年9月に旗揚げを行い、そしてこたび、「白石市観光大使」として認定いただき、さらに宮城県白石市のためにまい進していこうと思っております。しかし、残念ながら今はまだ白石城をはじめ観光地にはかなり多くの被害が出ております。まずはこの白石から元気を発信し、全国に「白石は大丈夫ですよ!」と、「白石は立ち直ります!頑張ります!」と声を高らかにいこうではありませんか。われわれはその手助けをしたいと思っております。これからも、市民の皆さまの自慢になるような白石戦國武将隊「奥州片倉組」として活躍していきたいと思っております。



公立刈田総合病院健診センター長（日本医学放射線学会認定専門医）
洞口正之 「放射線と私たちの健康」



5月12日、いきいきプラザで市民公開講座「放射線と私たちの健康」を開催しました。洞口正之の公立刈田総合病院健診センター長（日本医学放射線学会認定専門医）が、福島第一原子力発電所事故の白石市内への影響について、何をどれ程心配すべきかの講演を行い、会場に入りきれない約450人が熱心に聴き入りました。

Q1 現時点で、白石の大気中の放射線量はどれくらいでしょうか
A1 白石市内の4月20日現在の放射線量は、毎時約0.2〜1.0マイクロシーベルトで、文部科学省の基準値以下です。原発の水素爆発があった翌日

の3月15日から刈田病院敷地内で継続して測定した結果では、3月16日の毎時2.08マイクロシーベルトが最高値で、最近では毎時約0.2マイクロシーベルトと、徐々に低下しています。市内でも地区によって毎時0.2〜1.0マイクロシーベルトと差はありますが「蔵王おろし」のおかげでしょうか、福島の約2.0マイクロシーベルトよりはだいぶ低いようです。

Q2 一般的な「年間線量限度」に比べ、現時点での放射線量をどう評価すべきでしょうか
A2 白石市内の放射線量は、文部科学省の年間許容線量以下で、許容範囲内です。文部科学省は「年間許容線量」を20ミリシーベルトとして指導指針を出しています。この数値は、20ミリシーベルトは2万マイクロシーベルトです。2万マイクロシーベルトを365日×24時間で割りますと「毎時約2.3マイクロシーベル

ト」となり、現状では白石市内の放射線量は、問題ないといえます。

しかし、「原子炉等規制法と放射線障害防止法」という別の基準で考えると、「一般人の年間線量限度」は、自然放射線による被曝に加えて1年間に1ミリシーベルト、「毎時約0.115マイクロシーベルト」になり、刈田病院敷地内の放射線量毎時0.2マイクロシーベルトは、この「許容量」に比べやや高い数値になります。

その反面、日本では通常でも「自然放射線」といって大気や食物などから毎時約0.2マイクロシーベルト程度被曝し、地球上ではだれもがそれなりの「自然放射線」の被曝から逃れられないので、「過度な心配」は禁物かも知れません。さらに、この毎時0.2マイクロシーベルトは24時間屋外で生活する場合で、一日12時間は屋内で過ごすのであれば、「許容範囲」に近くなります。同じ法律で、「放射線作業者の線量限度」は年間毎時約5.5マイクロシーベルト、5年平均毎時約2.3マイクロシーベルトとなり、白石市内の数値は、その5分の1〜10分の1となり、この線量を大きく下回っています。

影響が表れる「確率」が高まるといわれています。

従って、「余分な放射線は避けるに越したことはない」のは事実だと思います。

Q5 「確定的影響」を受ける危険性はどれくらいでしょうか
A5 計算上の話ですが、一日8時間、屋外で暮らしても「約300年」以上大丈夫です。「科学的な疫学的調査によれば、20万マイクロシーベルト（2000ミリシーベルト）以下では確定的影響は証明されていない」といわれています。

従って、この現時点の毎時0.2マイクロシーベルトという白石市内の大気中放射線量がこのまま改善しないと仮定した場合、「確定的影響」が心配される「20万マイクロシーベルト」まで、一日8時間、屋外で暮らしても「約300年」以上かか

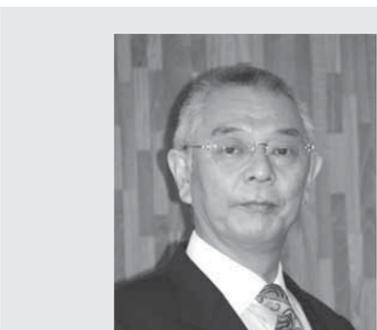
り、いくら長生きしても計算上は「確定的影響」の心配はないこととなります。

Q6 「確率的影響」である「発癌」や「子孫に与える遺伝的影響」の心配はあるのでしょうか
A6 計算上の話ですが、たばこの害より影響は低く、たばこの方が心配です。万が一、「10万マイクロシーベルトの放

さまざまな影響の中には、外科治療に代わって多くのガン患者の命を救う力や、少量の放射線被曝が健康に役立つという「ホルミシス説」など、人体に「良い影響」がある反面、「悪い影響」を与える力も持っています。この人体に与える「悪い影響」には、「確定的影響」と「確率的影響」があります。「確定的影響」には、「被曝した胎児に与える影響」や「白内障」「不妊症」から、場合によっては短時間の間に生命に関係するような「急性放射線症候群」の原因となる影響などが含まれます。しかし、この「確定的影響」が心配されるのは「極めて多量の放射線被曝をした場合に本人だけに限られる影響」で、大量の放射線被曝をした場合以外には生じません。原子力発電所内で不幸にして被曝した場合などでなければ心配無用です。もう一つの「確率的影響」とは、浴びた放射線の量が増えるに従って「悪い影響が表れる可能性が高くなる」影響です。この「確率的影響」には、皆さんがとても心配している「発癌」や「子孫に与える遺伝的影響」が含まれます。わずかとはいえ、浴びる放射線が増えれば増えるだけ、将来それらの悪い

Q3 刈田病院敷地内の4月20日現在の放射線量は、毎時0.2マイクロシーベルトを参考に、この放射線量が今後も持続した場合、身体的影響はあるのでしょうか
A3 計算上では、「一日8時間、屋外で働いた（遊んだ）」と仮定して、「約170年間は大丈夫」となります。放射線医学研究所は、「被曝した総放射線量が10万マイクロシーベルト（1000ミリシーベルト）以下では直ちに健康に影響はない」としていますが、刈田病院敷地内の放射線量毎時0.2マイクロシーベルトはどう考えられるでしょうか。「直ちに影響はありません」という報道でもよく耳にする放射線量が達するまでの期間を計算すると、「一日8時間、屋外で働いた（遊んだ）」と仮定して、「約170年間は大丈夫」となります。もちろん、「24時間、外に居続ける」のであれば、その3倍浴びることになるので、「57年は大丈夫」となります。

Q4 放射線が身体に与える影響にはどんなことがあるのでしょうか
A4 放射線は、目に見えず臭いもしませんが人体にさまざまな影響を与えます。



福島第一原子力発電所の事故をきっかけとしたさまざまなニュースを見聞きして、市民の皆さんも放射線について心配されていることと思います。原子力発電所の状況については、状況に変化があった場合は、迅速に対応しますので、過度なご心配はなさらず、いつもどおりの健康管理につとめてください。

白石市長 風間 康静

放射能測定結果は、白石市ホームページ、各地区公民館などで公表しています。

●白石市ホームページURL <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp>

届けられた1通の手紙 ～感謝の思いを伝えたい～

5月18日、白石市役所あてに1通の封筒が届きました。

差出人は福島市に住む根本さんという男性。中には、災害復興のための寄付金とともに手紙が添えられていました。手紙には、根本さんの娘さんが体験した震災直後の心温まるエピソードが書かれていました。

白石市役所担当者 様

本来であれば直接出向いてお話をさせていただくのが筋なのですが手紙で失礼します。

実は私の娘が名取市内で大震災の被災者になり、その際に名取北高校の避難所でたくさんの宮城県民の皆さまに助けられました。中でも避難所で知り合った白石市内に居住する女子高生のお母さまには特段のご配慮をいただき、家に帰る手段のなかった娘を自宅まで帰れるようにしていただきました。(内容は同封のとおりです。)

お母さまの住所を調べて御礼をしたいと思います、それは相手さまの希望に添わないことであるので探すことはしません。ですが、助けていただいた御恩をお返ししたいと思い、お母さまが生活している白石市内で被災に遭われた皆さまの一助になればと義援金を同封します。

どうかよろしく願いいたします。

そこで広報担当者様へお願いがあります。

同封した手紙を市の広報に載せていただき、私たち家族がどれだけ感謝しているのかお母さまに分かってもらいたいです。載せていただいた手紙を見れば、娘が自宅に帰ることができたことを知ってもらえることのできるし喜んでもらえると思うからです。

今すぐとは言いませんが、どうかこの件について担当者様にご勘察いただき善処していただければ幸いです。

「ただいま。」

帰る術のない娘が何事もなく帰ってきました。どうやって帰ってきたかと聞くと奇跡のような帰還劇でした。高校生になる娘が女友達と名取市内に買い物に行き、未曾有の大震災に遭遇しましたが、不安な気持ちで一杯だった娘たちは、避難施設に連れて行ってもらったり食事を分けてもらったりするなど、宮城県民の皆さまに温かく助けていただいたそうです。中でも、名取北高校体育館で知り合った女子高生のお母さまにはどんな感謝の言葉を贈っても足りないほど助けていただきました。

そのお母さまは、自分の娘さんを避難施設に迎えにきた際、帰る当てのない私共の娘たちを気遣っていただき帰る途中だからと言ってJR白石駅まで送ってくれて、「タクシー代をあげるからここから帰りなさい。」とおっしゃったそうです。

娘たちが固辞すると、今度はJR白石駅前で福島ナンバーの車を必死に捜してくれました。しばらくして福島市内にある大学の送迎バスを見つけだしてくださって、運転手さんに福島市内まで乗せてくれるよう交渉し、バスに乗せて見送ってくれました。娘たちが御礼を言い名前を聞くと「こんな時は大人に甘えていいのよ。御礼なんか考えないでね。もしその気持ちがあるならあなたたちが大人になって困っている人がいたら今日のことを思い出して助けてあげて。」と言われたそうです。

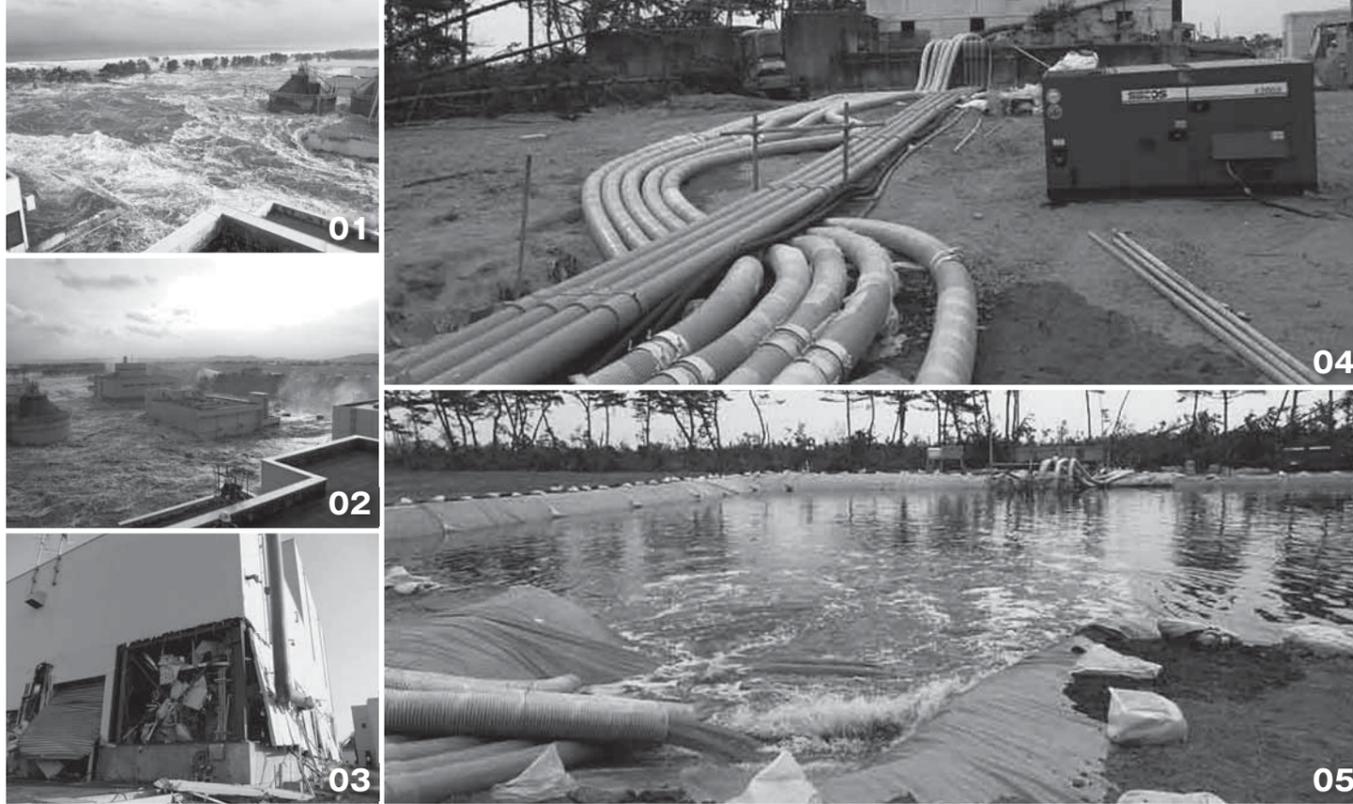
私でしたらJR白石駅までは送ってあげられますがそれ以上のことはできなかつたと思いますし、車を捜し出すことまで機転が利かなかつたでしょう。あの状況下で他人をここまで思いやることのできたのはお母さまの普段からの心優しさや慈悲深さが伺えました。

娘からこの話を聞いて私たち夫婦は感謝の念と涙が止まりませんでした。娘には、「大変な思いをしたけれども、それ以上に人の優しさや大人のすこさを経験できたことを将来忘れないで、困っている人がいたら助けてあげなさい。それが恩返しになるんだから。」と話すとうなずいていました。

本来娘が被災したのですから親である私が助けに行かなければならなかつたのですが、私は警察官をしており原発事故やその他業務で休みが取れない状況でした。また管轄外に旅行するときは承認が必要で、娘を助けに行くとはいえ私事のため承認をもらうことなど到底できなかつたことから葛藤で心中穏やかではありませんでした。

宮城県民の皆さま、特に白石市内に居住する女子高生のお母さまへの御恩を私たち家族は一生忘れません。心に刻み少しでも受けた御恩を返すことができるよう頑張っていきたいと思ひます。

本当にありがとうございました。



県南浄化センター被災状況 01 大津波来襲 02 処理場水没 03 処理場被災 04 止水回避緊急対策 05 処理場内仮設沈殿池

写真提供：宮城県

■下水道施設の被害状況

東日本大震災により、液状化した道路や歩道からマンホールが浮き上がりました。マンホールには汚水が流れる下水道管が接続されており、下水道管も浮き上がり、曲がったり、切断されたりと、甚大な被害を受け汚水が流れにくい状況です。市内の約18パーセントの下水道管が被害を受け、復旧には相当の期間を要する見込みです。

また、本市の公共下水道の汚水は、岩沼市の県南浄化センターに流れ微生物浄化してから海に放流されていきました。しかし、処理場が甚大な被害を受け、汚水は沈殿・塩素消毒により急激に処理し、海に放流されている状況です。復旧には約2年かかる見込みです。

■水道施設の被害状況

震災により、宮城県仙南・仙塩広域水道事務所が管理する送水管が破損。受水する配水池に水が来なくなり、断水しました。また、市が管理する水道管も方々で破損したため漏水が発生し、甚大な被害を受けました。

市が管理する水道管は、総延長で約300キロメートルで、旧市街地は昭和20年代後半から昭和30年

代前半に敷設されたものが多く、老朽化と合わせ耐震性に課題があり、更新工事は5年以上かかる見込みです。

Q1 節水や排水で私たちにできることは

A1 ①洗ひ物は大きめの容器に水をほりその中で！ ②風呂の水は洗濯に再利用！ ③シャワーヘッドに節水器具！ ④トイレレットペーパーは流さずにごみに出す(※1)。⑤天ぷら油などの油は流さない(※2)。

※1 トイレレットペーパーは水に溶け細かい繊維になります。川に流れ出ます。下水処理場復旧までご協力ください。

※2 油は下水管の中で固まり、詰まりの原因になります。

Q2 給水管などの管理は

A2 公道内に埋設されている部分は市の管理。宅地内の水道管や止水栓などの付属装置は所有者の管理です。宅地内で水道管などが破損したときは、市認定の給水工業者に修理を依頼してください。また、水道メーターは市の管理です。メーター本体に異常がある場合は、ご連絡ください。

※市認定の給水工業者は市のホームページや市民便利帳で公表しています。

Q3 道路から水がわき出しているときは

A3 道路の表面が雨も降らないのにぬれていたり、水がわき出したりしている場合は、水道管が破損し漏水している可能性が大きく、放置すると道路が陥没したり重大な事故につながる恐れがありますので、ご連絡ください。

Q4 水道水に異常があったときは

A4 断水や水の勢いが弱くなったたり、濁ったり異常があったときは、ご近所も同じ状態か確認してください。ご近所も同じ状況であれば水道本管に問題がありますので、ご連絡ください。ご近所でも異常がない場合は、個人宅内での給水管の破損などが考えられますので、市認定の給水装置工業者に調査を依頼してください。

白石市水道水の放射能測定結果

5月9日、白石市が所有する水源・簡易水道を東北大学に依頼し調査したところ、「二ツ森水源・三住簡易水道・湯元簡易水道・下戸沢簡易水道・上戸沢簡易水道」すべての水源・簡易水道で放射性物質は検出されませんでした。

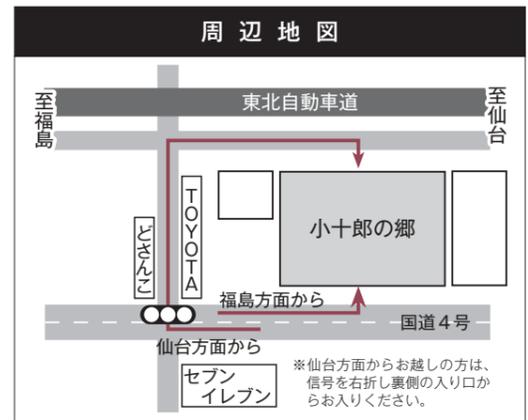
原子力発電所の影響については、今後も迅速に対応できるよう努めていきます。

飲料水を備蓄しましょう！ 備蓄量の目安：1日に必要な水は約3リットルです。水道水は日陰の常温保存で4日程度、冷蔵庫内で1カ月程度飲料水として使用可能です。くみ置きを習慣にしましょう。



～新鮮な朝採り野菜から人気のスイーツまで 地域の食を味わってください～

～地域のつながりを笑顔でつなぎ 白石に！ 宮城に！ 元気を届けます！～



震災復興キックオフ！

地域の元気を取り戻そう！

4月29日、NPO法人「小十郎まちづくりネットワーク」が「復興に向け元気を取り戻そう」と農産物などの直売所「小十郎の郷」をプレオープンさせた。記念のセレモニーで風間市長は、「小十郎の郷」のオープンは、震災により沈んでいるたくさんの人たちの気持ちを明るく、元気にしてくれると信じています」とあいさつ。NPOの志村浩幸理事長は、「頑張りましょう」「頑張りましょう」を市民の皆さまとともに笑顔で発信していきたいと思えます」と今後の抱負を話した。そして、「音楽で希望と勇気を！音楽でみんなひとつに！音楽でつながろう！」と、白石中と白石工業音楽部、白石市民吹奏楽団の混成チームの演奏とともに開店。新鮮な朝採り野菜などの地

元農産物を中心に、特産物、菓子、惣菜などを買い求める大勢の買い物客でにぎわった。宮城県が東日本大震災から50日後の同日を「震災復興キックオフデー」と提唱したことに合わせ、この日から毎日営業。5月8日までは、プレオープンイベントとして多彩なイベントを行いにぎわった。NPOは平成22年8月末に白石市地方卸売市場の卸売会社が大河原町地方卸売市場の卸売会社に統合されたことに伴い、「直売所や物産館を開きたい」「人が集まる場所にして白石を盛り上げたい」と、同じ考えを持った仲間が集まり、現在、会員数は約70人。4月からの本格的な活動目標に準備を進めてきたが、震災の影響で施設改修は間に合わず、後日グランドオープンを行う。

小十郎震災復興プロジェクト！

〜できることから〜

本来であれば、3月は4月からの毎日営業に向けた準備期間のため週末のみの営業であった。しかし、「少しでも早く多くの食品を届けたい」と、3月17日から20日までの4日間、緊急オープンをして、野菜やうーめん、菓子、卵、乳製品など、震災直後手に入りにくいものを提供した。また、同時に「小十郎震災プロジェクト」もスタート。募金箱を設置し連日支援金を募るとともに、買い物客に支援物資を求める声掛けなどをした。そして、支援金は「小十郎の郷」の売上金の一部とともに白石市に寄付。支援物資は「NPO法人巨理山元まちおこし振興会」にコンタクトをとり、農家や各食品会社から提供を受けたものと4日間で集まった支援物資をトラック2台に積んで、山元町坂元中学校と真庭区民会館

の2つの避難所に届けた。「被災地に直接出向き、自分たちができることが見えた気がします。今後は、被災地が復興していく中で必要になってくる経済的な支援や自粛ムードを変えて、地域経済を回していくことが必要だと思います。これからも笑顔でいろいろな支援や活動を行いながら、自分たちでできることを長期的に続けていきたいと思えます」と、NPOの志村竜生事務局長は言う。自分の家のことを後回しにしてスタートした「小十郎の郷」のプレオープンと「震災復興プロジェクト」。今の苦しい状況をみんなで支え合い、助け合いながら、地域の元気を取り戻すため一歩ずつ歩み出した。「小十郎の郷」は、これからの地域のつながりを笑顔でつなぎ、白石に！宮城に！元気を届け続ける。



「チーム復興」は石巻市の「津田鮮魚店」の津田さんが呼び掛け人となって、被災地の経済的な側面からの生の声を全国に発信していく取り組み。

「NO MORE 自粛」には、「今までと同じように消費をして、経済を回してください」という被災地からのメッセージが込められている。

●チーム復興ホームページ URL
<http://team-hukko.com>

■NPO法人小十郎まちづくりネットワーク「小十郎の郷」
●営業時間 9:00～19:00
●定休日 なし(年中無休)
●駐車場 100台以上(大型可)
●住所 白石市福岡長袋字八斗時1
●電話番号 0224-22-0881
●ホームページURL
<http://www.kojyuronosato.jimdo.com>

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

停電の夜の余震のつづくなか土鍋のめしがこころ和まず
 鈴木久美子
 亡き母が作りてくれし半纏は地震つづく日日
 石田みどり
 吾が身を温む
 火も入れぬこたつに声なくみなで居ればろうそくの火余震に揺るる
 阿部みさ子
 笑顔にはしばらくは戻るまいこの先もまだまだ続く余震におののく
 遠藤 舞
 一瞬に人生変えたる大津波被災者十二名わが家に集う
 阿部はぎの
 大地揺れ自然の脅威に畏怖するも陽はまた昇り桜を愛でる
 村上 英俊
 悲しみを耐ふる人らの背を押して春の朝日が眩しく昇る
 鈴木 茂子
 雪かむる土にうづみたる大根はかじると甘し果物のごとし
 川村 静恵
 あからひく幼の寝顔見つれば余震の夜も心和みぬ
 寺崎 悦子
 残されて生きねばならぬ天命と歯をくいしばる老母やかなし
 斎藤 典子

【評】一首目、火加減をみながら炊きあがったご飯だ。久しぶりにお焦の匂いがしたのかも。二首目、結句の「温む」は、古語で温ませるという意味。一層忘れたい半纏となった。三首目、大地震後の不安な夜を詠う。二句目がいい。

俳壇

遠藤 秋尾 選

地震つづく祈りの日々や初音聴く
 石田みどり
 地の神よ鎮もり給へ春日照る
 岩澤 伍峯
 つくしつみ素手は童となりにけり
 服部 忠孝
 春眠を誘ふ時計の刻む音
 岩松 隆志

柳壇

四電 英夫 選

啓蟄やいのちあるもの皆うごく
 高子たちばな
 窓閉めて花粉繙出す春かなし
 福原 峯子
 梅一樹ひそく咲いて美朝忌
 斎藤 典子
 糸桜活けて来し日の大地震
 大庭美智子
 中継のアンテナ高く山笑ふ
 制野 リエ
 倒壊の墓にも清し初音かな
 寺崎 悦子

【評】一句目、未曾有の大地震、大津波、まだ続く余震に心暗い日々。聴くウグイスの声に、何か心温まる作者である。平穏な日の早からんことを祈る。
 二句目も震災の鎮まりを願う句である。「春日照る」の下五が神々に通じたようだ。
 三句目、つくし摘む幼いころを思い出しつつ、素手は少年の手に戻った感じ。過去を振り返っても何も生まれえない。皆さんで復興に向かって頑張らましよう。

ひび割れた柱にすがりつく余震
 大庭 良子
 少子化の横に座っている長寿
 草野 清
 空気で売っていきそうな量販店
 佐藤 啓子
 忘れてた水と電気のありがたさ
 斎藤 典子
 文明の進む恐ろしさに身震いし
 阿部みさ子
 震災を知るか知らずか梅が咲く
 木村 貞雄
 ここだけと言った言葉は風に乗る
 遠藤 行夫
 欲望を少し減らして恙なく
 阿部はぎの
 喜寿の身にあと三十年も歌えよと
 大庭美智子
 夕食に孫の笑顔でおかず増え
 遠藤 松雄

【評】一句目、あまりにも大き過ぎた震災。ひび割れた柱が物語る。そして、なお消えぬ余震の恐怖。「風評で終ってほしい余震説」
 二句目、少子高齢化は熟語となつてしまつた。長寿王国は、喜ばしい限りであるが、それを支える子がない。子どもは国の宝なり。
 三句目、量販店の品揃えは驚くばかり。欲しい物はいつでも手に入る。それだけに震災時の物不足は深刻だった。「治にいて乱を忘れず」か。

震災とはいえ、この春から新たな生活が始まった人たちが大勢いました。特に進学により新天地で生活を送る学生さんたちが一例だと思います。例年ですと、夢や希望を胸にさまざまな生活準備を家族とともに余裕をもつて行っているはずですが、この震災で予定が大いに狂ったことでしょうか。

その境遇の中に知り合いのご家族がおりました。その息子さんも、この春から関東の大学に入学が決まり、新天地での生活準備のため、3月末までに居住地に何度か足を運び、生活用品をそろえながら入学式を迎える予定でした。

風間市長の風のことわざ

「人間力」

しかしそれが一変。あの地震で自宅の被災とともに、上京するための足や準備した荷物を送る手段が一瞬にしてストップしてしまいました。震災時、その息子さんは自宅一人でいたのですが、元のチェックに始まり、なべに水のくみ置き、散乱した家の片付けなど、母親が帰って来るまで行っていたそうです。

その後、電気が復旧しテレビやインターネットの情報を得ながら、月末までに上京する手だてを自分で予約し確保したそう

は、普段の生活からは感じられませんが、いざという時に発揮されるもので、人が持つ潜在能力は侮れないということでしょう。

その能力を子どもが持っているということ、親が信じられるかどうかなのでしょう。「子どもの力を信じる」と、それが「子離れなのかな?」と、そのご家族の話聞いて思いました。私も息子たちが持っているだけの能力を信じなければならぬ



▲災害復興祈願「白石市こけしと地場産品市」で復興を誓いました(5月3日、いきいきプラザ)

とつくづく感じました。人は、「やらなければならぬ」と覚悟した時、「依存本能」から「自力本能」というのでしようか、何事もかなえる力を発揮することができるのです。みんな力で力を合せて頑張りましょう! 未来の白石のために!

震災直後から個人・団体・企業などさまざまな方々からご支援・応援をいただいたおかげで、紙面をもって厚く御礼を申し上げます。その声援に必ず応えるために、一日も早く復興させることをお約束します!

本当にありがとうございます。感謝いたします。

一思いやりのある良質で信頼される医療を目指して—

公立刈田総合病院紹介



公立刈田総合病院 ☎25-2145

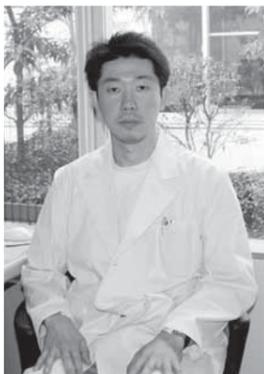
新任医師紹介

整形外科医師 **もり 森** **ゆう 優**

4月1日付けで公立刈田総合病院整形外科に赴任した森優です。

整形外科の中でもいろいろと分野が分かれており、私の専門は関節外科と関節リウマチです。

私は、地域の病院の整形外科医の仕事で最も重要な部分は、ご高齢の患者さまの**大腿骨頸部骨折**などに代表される、整形外科的外傷の治療と考えております。こちらの医療圏の諸先生方と広く連携して、骨折など外傷の手術を速やかに行っていくように努力したいと考えております。



膝関節などの慢性的な関節の疼痛、手足の腫脹、変形などに関してもご相談ください。

4月1日「回復期リハビリテーション病棟」開設

「回復期リハビリテーション病棟」は、脳血管疾患・下肢の骨折などの方々を対象として集中的にリハビリテーションを行い、自宅退院に向けて準備する専門病棟です。

専門病棟の開設により、日常生活能力の向上を目指し、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医療ソーシャルワーカーなど他職種のスタッフが共同で、患者さまがより充実した生活を送れるよう支援します。

入院の申し込み方法などの詳細は、地域医療連携室にお問い合わせいただくか、ホームページ「地域医療連携」の「回復期リハビリテーションのご案内」をご覧ください。

●問い合わせ先

地域医療連携室 ☎25-2145 (内線2600)
 ホームページURL <http://www.katta-hosp.shiroishi.miyagi.jp>

まちの話題

～あの日、あの時～

試合ができる喜びをグラウンドで目いっぱい表現 第11回佐藤浩杯中学生サッカー交流大会

4月30日・5月1日・3日の3日間、「第11回佐藤浩杯中学生サッカー交流大会」が白石川緑地公園で開催されました。今年大会には白石・福岡・東中学校のほか、津波の被害が大きい亘理町の亘理中学校など仙南の12中学校が参加し熱戦を繰り広げました。

子どもたちにとっては震災後初めての対外試合。最初は動きも固くミスが目立ちましたが、次第に勘を取り戻し随所に好プレーを見せてくれました。

熱戦の末、決勝にこまを進めた東中学校は惜しくも決勝で敗れ準優勝。川崎中学校が優勝を飾りました。

白石サッカー協会の大宮信明会長は、「こんな時だからこそ、サッカーを通じて子どもたちのためにできる限りのことをしたい」と話してくれました。



1_激しくボールを競り合う東中学校(右)と角田中学校の選手
 2_ゴール前で必死に守る白石中学校の選手
 3_コーナーキックからチャンスを作る福岡中学校

市長への生き生きメール

7月31日までお送りください。

問 総務課広報広聴係 ☎22-1331

のりしろ

切りとり

市長への生き生きメール

市では、市民の皆さんから市政へのご意見やご提案をお寄せいただき、市長が直接目を通した上で、これからの市政に生(活)かしたいと考えています。ご意見ご提案をお寄せいただくときには、裏面にご記入の上、切り取り線の通りに切り取り、のり付けして郵送してください。

また、ファクシミリでも受け付けますので、裏面にご記入の上、そのまま送信してください。

氏名

住所

のりしろ

切りとり

989 0290

白石市役所

白石市長 風間 康静 行

白石市大手町1番1号

料金受取人払
白石支店承認

131

差出有効期間
平成23年7月31日まで

(郵便切手はいりません)



01~05 登別市・海老名市の両市から白石市に空路で届けられた支援物資 06 海老名市芝生公園で行われた白石復興祈願植樹
07 固い握手を交わす左から内野海老名市長、小笠原登別市長、風間市長 08 トライアングル交流宣言に署名し推進を宣言

人と人との結び付きがすべてを結ぶ

4月29日、姉妹都市を結んでいる北海道登別市と神奈川県海老名市、白石市の3市が、「家族、姉妹、兄弟、友達」のような関係を築き、さまざまな分野での交流や相互支援関係を強化するため海老名市役所で「トライアングル交流」の推進を宣言する調印式を行いました。

調印式では、海老名市の内野優市長が「3月11日の大震災後、白石市からの要請により、海老名市、登別市の両市で物資を白石市に送ることにしましたが、陸路で運ぶことができず、厚木基地からヘリコプターで物資を届けました。平成22年4月に3市で結んだ災害協定は、いざという時のために結んだもので、災害はないにこしたことはありませんが、今回は、こういった仲間づくりが功を奏し、三市の友好がさらに深まりました。復興には元気が必要です。調印式をスタートに、白石、東日本に海老名市の元気を届けていきたいと思います」とあいさつ。

続けて、風間市長が「登別市、海老名市の皆さまの温かいご援助、ご支援に心から感謝します。人と人との結び付きがすべてを結びます。人と人との愛がすべてを助けてくれます。結び付きや愛が助けになることを今回の震災で身をもって知りました。経済を動かすためにも3市が交流を深めていきたいと思います」とあいさつ。登別市の小笠原春一市長が「大震災後、登別市から白石市に物資を送ることができなかったため、海老名市から

送っていただきました。3市の交流は、全国的にも例がないものです。2本足より3本足のこの交流は、新しい交流の模範になるものだと思います。都市間の安心安全、そして、住民の皆さんの生命と財産を守るためにも3市が交流を深めていきたいと思います」とあいさつしました。

調印式の後には、登別市、海老名市の両市から1,400万円、さらに登別・白石姉妹都市間交流協会(登別市)、海老名市都市間交流協会(海老名市)から復興支援金が風間市長に手渡され、風間市長は「苦しいところを助けていただき感謝の言葉しかありません。必ず復興させます」と復興を誓いました。

白石市と登別市は昭和58年10月に、白石市と海老名市は平成6年10月に姉妹都市提携を行い、これまでさまざまな分野において交流を深めてきました。

平成22年4月には3市による「災害援助協定」を締結。同年11月には「トライアングル交流宣言」に向けた3市による合意が行われ、大震災では協定が生かされ、支援が行われました。海老名市芝生広場には、白石市の木「ブナ」と、「困難に耐える」という花言葉の「スモモ」の木が白石の復興を祈願して植樹されました。

本市は、登別市、海老名市からの支援に感謝するとともに、3市が「家族、姉妹、兄弟、友達」のような関係を築き、歩き続けるため「トライアングル交流」をこれからも推進していきます。

FAX 24-4861

登別市・海老名市・白石市の3市が「トライアングル交流宣言」に調印!

1 情報センター「アテネ」

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00
6月の休館日 3・6・13・20・27日
☎22-1500 ㊟22-1502

■パソコン講習会

●申込締め切り日

- ・6月分：6月10日（金）
- ・7月分：7月10日（日）

※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、問い合わせください。

●会場 アテネ1階講習会場

パソコン講習会 6月・7月日程表

コース名	時間	6月	7月	定員	受講料	テキスト代	内容
ゆっくりコース (2日×6時間)	9:30～16:30	23(木) 24(金)	23(土) 24(日)	10人	2,000円	1,000円	パソコン初心者向けのコースです。マウス・キーボードの操作、文字入力・インターネット・電子メールなどのパソコンの基本操作を学びます。 ※2日連続のコースです。
Word2007コース (6時間)	9:30～16:30	25(土)	21(木)	10人	2,000円	1,200円	Word2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。
Excel2007コース (6時間)	9:30～16:30	26(日)	22(金)	10人	2,000円	1,200円	Excel2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。
デジタルカメラコース (6時間)	9:30～16:30	—	30(土)	10人	1,000円	1,500円	デジタルカメラの基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象です。

2 ふれあいプラザ

土・日・祝日も開館しています!
開館時間 8:30～17:15
(土・日・祝日 10:00～16:00)

ふれあいプラザ事務局

☎22-6025 ㊟22-6027

男女共同参画相談支援センター

☎22-6035 ㊟22-6037

ファミリーサポートセンター ☎・㊟25-5488

■ふれあいミニ展示

入場無料

ちりめん細工サークル作品展 ～古布に魅せられて～

私たちのサークルは、ふれあいプラザで月2回ちりめん細工を楽しんでいます。作品は、小さな人形や花々のほか、つるし飾りのような大きな物にも挑戦することもあります。

材料となるちりめんは、古い着物などを使用しています。色彩や模様

の美しさに引き付けられ、作品選びや配色など仲間同士でアイデアを出し合い制作した作品です。ぜひご覧ください。

- 展示期間 6月30日（木）まで
- 展示場所 1階図書コーナー



▲唐子人形（講師作）

3 図書館

余震の影響や節電を考慮し、当分の間、17:00で閉館します。

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00

6月の休館日

3（館内整理日）・6・13・20・27

☎26-3004 ㊟26-3505

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

■教科書の常設展示を行っています

小中学校や、特別支援学級の教科書の見本を、図書館で常設展示しています。どなたでも閲覧できますので、ぜひご覧ください。

- 日時 図書館開館日時と同じ
- 場所 図書館2階閲覧室
- ☎学校教育課 ☎22-1342

4 あしたば白石

開館時間 月～土曜日 9:00～21:00
休館日 日曜日・祝日
☎25-5095・25-6593 ㊟25-5095

■網戸張り講座

網戸を自分で張り替えしてみませんか？ どなたでも参加できます。女性の方もぜひどうぞ。

●日時 7月2日（土）10:00～12:00

●講師 高橋 福一さん

●参加費 100円

●持ち物 筆記用具

●定員 16人（申し込み順）

●申込受付開始日 6月8日（水）

5 いきいきプラザ

6月の休館日 6・13・20・27日
☎22-1635 ㊟22-1636

■定期リサイクル教室（定員10人）



「布草履作り」

古布の有効活用ができて、履けば気持ちいい「布草履」作りに挑戦し

てみませんか？ 見学は自由です。

●日時 6月11日（土）・12日（日）・

7月9日（土）・10日（日）9:30～12:00

●持参する物 はさみ、ものさし、古布（1.0m×1.5m分の量）

●申込受付開始日 6月2日（木）

■フリーマーケット（第4土曜日）

●日時 6月25日（土）8:30～12:00

■青葉市（毎週土曜定期市）

●日時 6月4・11・18・25日
9:00～12:00

6 弥治郎こけし村



入村無料

6月の休村日 1・8・15・22・29日

開村時間 9:00～17:00

☎26-3993

■特別企画「井上ゆき子追悼展」

弥治郎系女流工人としてその時代を作り上げた井上ゆき子さんを偲び、作品の展示を行います。ぜひ、お越しください。

●期間 8月28日（日）まで

■絵付けを体験してみませんか？

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか？

●絵付け料 600円（木代含む）

7 材木岩公園内 「検断屋敷」など



見学無料

開館時間 9:00～16:30

☎検断屋敷 ☎29-2760

■材木岩売店

●営業時間 9:00～16:00

●主な品ぞろえ お菓子類、おみやげ類、材木岩名物ソフトクリーム

■そば処小原なごみ茶屋

●営業時間 11:00～15:00

（毎週水曜日定休）

●メニューの一例（税込み価格）

- ・十割そば 900円
- ・ざるそば 800円
- ・ざるそばセット 1,100円

「スパッシュランドしろいし」ご利用のお客さまへ（お知らせ）

現在、東日本大震災により施設内が破損し営業を見合わせており、大変ご迷惑をお掛けしております。

営業再開については決まり次第お知らせいたします。

☎スパッシュランドしろいし ☎29-2326（8:30～17:00）

図書館ひろば

今月のおすすめの本

■一般書

■ノートの書き方教科書 小学校低学年～高学年用 山と溪谷社

子どもたちが知識を整理し、考え、自らの言葉で表現することを身に付けるための、「学ぶことが楽しくなる」ノートの取り方や活用の仕方を紹介しています。また、学習に向いている筆記用具も掲載しています。家庭で、学習を見直すきっかけになる一冊です。



■ゲゲゲの食卓

武良 布枝 著 扶桑社

貧しかったころの「金欠レシピ」から水木しげるさんの大好物、家族の定番メニュー、懐かしい故郷の味まで、「ゲゲゲ」の女房・布枝さんが、家族のエピソードとともに紹介します。



■これで身につく山歩きステップアップ 登山術 もっとラクで安全な100の方法 森田 秀色ほか 著 JTBパブリッシング

長い尾根道の登り方、山小屋の快適利用術、山の簡単料理術、山道具とウェアの選択術など、ラクで安全な登山術を伝授。実践シミュレーションコースを紹介しながら、ステップアップのためのポイント100を解説しています。



■児童書

■みつめてごらん！ はじめてのことば 楽しみながら450のことばにであう 知育絵本

ダウン・シレット 作 主婦の友社

動物、乗り物、家にあるもの…。どこにあるかわかるかな？ 子どもと大人が一緒に遊びながら発見と喜びを繰り返すことで、たくさんのごとばや、数・色・形などの概念が身に付く知育絵本です。



■妖怪横丁

広瀬 克也 作 絵本館

妖怪横丁に迷い込んでしまった男の子。ひとつ目メガネ時計店、つくも荒物店、のっぺら美容室…。妖怪たちのお店で、無事に買い物ができるでしょうか？ ユーモアたっぷりの妖怪絵本です。



災害支援チャリティーコンサートを開催します（入場無料）



小原孝さん（ピアノ）、寺久保エレナさん（サクソ）、塩田美奈子さん（ソプラノ）が東日本大震災により被災された市民の皆さまに、入場無料で支援コンサートを開催します。

入場整理券を6月3日（金）から市内仙南信用金庫窓口・ホワイトキューブ・中央公民館・企画情報課（市庁舎2階）で配布します（先着220人、1人2枚まで）。

●日時 6月19日（日）13:00～14:30（12:30開場）

●場所 しんきんホール（仙南信用金庫本店3階）

☎ホワイトキューブ ☎22-1290

※お車でお越しの方は城下広場をご利用ください。

●お子さんとお母さんの健診と相談(場所:健康センター)

内容	6月分		7月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	6月15日(水)	平成23年 2月生まれの方	7月27日(水)	平成23年 3月生まれの方	13:00~13:10
6カ月児育児相談	6月17日(金)	平成22年12月生まれの方	7月29日(金)	平成23年 1月生まれの方	9:20~ 9:30
1歳6カ月児健診	6月16日(木)	平成21年11月生まれの方	7月28日(木)	平成21年12月生まれの方	13:00~13:10
2歳6カ月児 親子歯科健診	6月17日(金)	平成20年12月生まれの方	7月29日(金)	平成21年 1月生まれの方	13:00~13:10
3歳6カ月児健診	6月14日(火)	平成19年12月生まれの方	7月26日(火)	平成20年 1月生まれの方	13:00~13:10
乳幼児相談	6月 2日(木)	乳幼児~未就学児のお子さまと そのご家族の方	7月14日(木)	乳幼児~未就学児のお子さまと そのご家族の方	9:15~ 9:45
妊婦歯科健診	6月7日(火)、10月11日(火)、平成24年2月7日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※「乳幼児健診」は個人に通知しませんので、広報しるしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。
 また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン(場所:健康センター)

月日	内容	対象	受付時間	サロン
6月 7日(火)	ママと赤ちゃんの歯の健康についてのお話と、歯科健診を行います。また、助産師とのお話会も行います。	妊婦さんや、4カ月児健診前のお子さまとご家族の方	9:20~9:30	10:00~11:30
7月19日(火)	妊娠・産後のこころの健康についてお話しします。			

※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。

●予防接種を受けましょう!

麻疹の国内完全排除を目指し、平成20年度から平成24年度まで、麻疹・風しん混合予防接種に第Ⅲ期(中学1年生相当)と第Ⅳ期(高校3年生相当)を追加しています。次の該当者には、4月に通知書を送付しましたので、必ず接種されますようお願いいたします。

①ジフテリア・破傷風混合予防接種Ⅱ期 対象者:小学校6年生(平成11年4月2日~平成12年4月1日生まれ)
 ②麻疹・風しん混合予防接種Ⅱ期 対象者:小学校就学前1年(平成17年4月2日~平成18年4月1日生まれ)
 ③麻疹・風しん混合予防接種Ⅲ期 対象者:中学1年生相当(平成10年4月2日~平成11年4月1日生まれ)
 ④麻疹・風しん混合予防接種Ⅳ期 対象者:高校3年生相当(平成5年4月2日~平成6年4月1日生まれ)
 ※接種料金は無料です。期間は平成24年3月末までですが、なるべく流行期前の6月までに接種することをお勧めします。

地域子育て支援センター「あいあい」 ●開館日 月~金 8:30~17:15
 〇ふれあいプラザ内 ☎22-6025 〇22-6027
 ※子育てに関する相談を随時受け付けています。気軽にご相談ください。 Eメールアドレス kosodate@city.shiroishi.miyagi.jp

1「ベビーマッサージ」開催!

- 対象 生後2~6カ月ごろまで
- 講師 助産師 岩佐あけみさん
- 日時 6月30日(木) 10:00~11:30
- 場所 ふれあいプラザ和室
- 定員 10組(申し込み順)
- 参加費 100円(オイル代)
- 持ち物 バスタオルなど

2「リトミック第Ⅰ期」参加者募集!

参加無料
 ピアノの軽快な音に合わせ、見る・聴く・感じる心を親子一緒に育みましょう!

- 対象 2歳以上~4歳未満(6月1日現在)のお子さまと保護者
- 開催日(全4回) 6月28日、7月5日、7月12日、7月19日(すべて火曜日)
- 時間 10:00~11:00
- ※9時45分までお集まりください。
- 場所 南保育園2階ホール
- 定員 15組(申し込み順)
- ※当日の駐車場は、南保育園3階の子育て支援センター玄関前をご利用ください。

3「保育園で遊ぼう会」参加者募集!

参加無料
 保育園を体験してみませんか?

施設見学や園児との交流など、この機会にどうぞ。

- 対象 就園前のお子さまと保護者
- 開催日および場所
 - ・6月7日(火) 越河保育園
 - ・6月21日(火) 南保育園
 - ・6月23日(木) 北保育園
- 時間 いずれも9:30~11:00
- 定員 各15組(申し込み順)
- ※123については6月1日(水)以降、電話でお申し込みください。

4「ほっぷんちよ」を開催します!

参加無料
 ~楽しい子育てを応援します~
 エアロビクスインストラクターの八巻奈美子先生のご指導で「親子ビクス」を行います。楽しい親子ふれあいの時間を過ごしましょう。

- 対象 就園前のお子さまと保護者
- 日時 6月15日(水) 10:00~11:30
- 場所 中央公民館2階講座室
- ※参加を希望される方は、会場に直接お越しください。

5「あいあいらんど」開催!

参加無料
 市内在住の津軽三味線奏者・小野越郎さんをお迎えし、伝統的な曲や親子で楽しめる曲の演奏を楽しんだ

り、手遊びをしたり体を動かしたりして遊びましょう。

- 対象 就園前のお子さまと保護者
- 日時 6月22日(水) 10:00~11:30
- 場所 大平公民館
- 持ち物 室内靴(親子とも)、お子さま用にお茶またはお水
- ※参加を希望される方は、会場に直接お越しください。

6支援センターの子育てサークル 6月・7月の開催日のお知らせ

参加無料
 お子さまの成長に合わせた、年齢ごとの子育てサークルです。

- ①ニコニコるーむ(0~6カ月児) 6月13日(月)、7月11日(月)
- ②ハイハイるーむ(7~11カ月児) 6月8日(水)、7月13日(水)
- ③ヨチヨチるーむ(1歳児) 6月1日(水)、7月6日(水)
- ④ランランるーむ(2歳児) 6月2日(木)、7月7日(木)
- ⑤ルンルンるーむ(3歳児以上) 6月9日(木)、7月14日(木)
- 時間(共通) 10:00~11:30
- 場所(共通) ふれあいプラザ
- ※参加を希望される方は、直接お越しください。

ファミリー・サポート・センター ●受付時間 月~金 9:00~17:00
 〇ふれあいプラザ内 ☎25-5488
 Eメールアドレス famisapo@city.shiroishi.miyagi.jp

講習会に参加してみませんか?

参加無料
 「ファミリー・サポート・センター」(ファミサポ)では、地域ぐるみの子育て支援事業を実施しています。小さなお子さまを持つ方が安心して子育てができる環境作りを進めるため、支援を行いたい方を対象に年間4回の講習会を開催します。子育て中の方にも参考になる内容ですので、ぜひご参加ください。

【第1回講習会】

- 日時 6月14日(火) 10:00~12:00
- 場所 ふれあいプラザ(和室)
- 定員 20人程度(申し込み順)
- 内容 ①提供会員としての役割・心構え・活動での注意すべき点、②ファミサポ補償保険、③子どもの安

全のためのチャイルドシート着用とマナーについての講話・指導

- 講師 白石警察署員、ファミサポアドバイザー
- 申し込み方法 6月10日(金)まで電話または来館の上、お申し込みください。
- 【第2回講習会】
- 日時 6月28日(火) 10:00~12:00
- 場所 ふれあいプラザ2階研修室
- 定員 30人程度(申し込み順)
- 内容 ①乳児から4歳までの食事の与え方、②乳児から4歳までの発達と世話の仕方
- 講師 市保健師、栄養士
- 申し込み方法 6月24日(金)まで電話または来館の上、お申し込みください。託児はご相談ください。

ファミサポ会員随時募集中

事前の入会が必要です。印鑑をお持ちの上、ご来館ください。

- ①依頼会員 市内に在住・勤務する子育てのお手伝いをしてほしい方
- ②提供会員 市内在住の方で、子どもの預かりや送迎のできる方
- ③両方会員 ①と②を兼ねる方
- 利用料 1時間当たり、子ども1人につき500円。2人目から(兄弟、姉妹)250円となります。

6月のおはなしひろば

- 開催日 6月9日(木)
- 時間 11:00および15:30の2回
- 場所 アテネ2階絵本コーナー
- 内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ
- 〇図書館 ☎26-3004

虫歯を予防しよう!

虫歯は食生活習慣病です。甘い物をだらだら食べたり、飲んだりしていると虫歯になりやすくなります。規則正しい食生活と仕上げ歯磨きで虫歯を予防しましょう! 虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に子どもの虫歯は進行が早いので早めに治療することが大切です。

健康推進課 ☎22-1362

だ液は、歯を守る強い味方です

だ液には、溶けた歯の表面を修復する働きがあります。これを「再石灰化」と言います。また、だ液には食べかすを洗い流したり、酸を中和したりする働きもあります。だらだらと甘い物などを食べていると、歯を修復する時間が取れません。時間を決めて、よくかんで食べる習慣を心掛け、だ液の分泌量を増やして歯の再石灰化を促しましょう。



元気っ子! 集まれ!

【4月19日の3歳6カ月児健診を受診した子どもたち】



生活習慣病 予防のための ヘルシークッキング

「いただきます」「ごちそうさまでした」のあいさつや、気持ちよく食事のできるマナーを身に付けましょう!

卵の花 コロッケ

食物繊維たっぷりの おからコロッケです。

材料(2人分)

おから	40g	だし汁	100cc
ゴボウ	20g	塩	少々
ニンジン	10g	しょう油	小さじ1/2
シイタケ	10g	小麦粉	適量
長ネギ	10g	卵	1/3個
桜エビ	6g	パン粉	適量
ゴマ油	小さじ1/2	油	適量



エネルギー119kcal/たんぱく質6.7g/塩分0.8g

作り方

- ゴボウは笹がきにして水にさらし、水気を切る。ニンジン、シイタケは石突きを除き、せん切りにする。
- 長ネギは小口切りにする。桜エビは鍋に入れて香ばしく乾煎りし、包丁で粗く刻む。
- フライパンにゴマ油を熱し、①をしんなりするまでいため、おからを加えて油がなじむまでよくいためる。だし汁を加えてひと煮し、塩・しょう油で調味し、汁気がほとんどなくなるまで煮る。
- 火を止めて②を加えて混ぜ、パットに広げてあら熱を取る。
- ④を等分して俵型にまとめ、小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣を付ける。170℃の油に入れて、2〜3分かけて、こんがりとした色付くまで揚げれば出来上がり。



ヘルスメイト白石
福岡地区の皆さん

●乳がん検診を実施します

6月20日(月)から7月12日(火)まで、健康センターで乳がん検診を実施します(6月25日・7月2日の土曜日実施)。なお、受診を申し込まれた方で、6月17日(金)までに通知書が届かない方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。検診は、指定した日時以外でも受診できますので、忘れずに受診くださいますようお願いいたします。

●健康料理講習会を開催します

開催日	場所	時間	対象者	時間	持参するもの
6月21日(火)	越河8区会館	9:00~13:00 ※終了時刻は多少変動 することがあります。	どなたでも参加 できます。	保健師や栄養士による 健康に関するお話と調理実習	エプロン、三角きん、米半合、材料代300円
6月23日(木)	八宮生活センター				
6月28日(火)	斎川公民館				
6月30日(木)	大平公民館				

●宮城県仙南保健所からお知らせします

- エイズとクラミジアの相談・抗体検査を、次の日程で受けられます(匿名での相談・検査可、感染の可能性がある方は無料)。
 - ・HIV検査 毎月第2・第4火曜日、10:00~12:00
 - ・HIV相談 平日の8:30~17:15(随時実施)
 - 骨髄バンクドナー登録にご協力ください(登録対象:年齢が18歳以上54歳以下で、かつ体重が男性45kg、女性40kg以上の健康な方)。
 - ・受付日時 毎月第2・第4火曜日、9:00~10:00 ※①②とも、事前予約が必要です。
- ◎宮城県仙南保健所 疾病対策班 ☎0224-53-3121

●こころの保健事業(場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談(精神保健福祉相談)	心の健康問題を抱える方およびその家族	精神科医による個別相談	6月 1日(水) 13:00~15:00 7月 6日(水) 13:00~15:00
もの忘れ相談(認知症相談)	もの忘れや認知症の方およびその介護で悩む方々	精神科医による個別相談	6月22日(水) 13:00~15:00 7月27日(水) 13:00~15:00

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)にお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ(場所:仙南保健福祉事務所)

※○印は精神科医による相談

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	相談員による個別相談	6月10日(金) 13:00~15:00 7月 1日(金) 13:00~15:00
思春期・ひきこもり専門相談	思春期の心の問題を抱えた本人およびその家族や、関係者、ひきこもりの状態の本人およびその家族や関係者	相談員によるカウンセリングまたは、精神科医による相談(診察)	6月 2日(木) 13:00~15:00○ 6月 3日(金) 13:00~15:00 6月24日(金) 13:00~15:00 7月 8日(金) 13:00~15:00 7月22日(金) 13:00~15:00

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局	歯科
6月 5日	内方医院(蔵王町宮) ☎32-2101	公立刈田総合病院 ☎25-2145	にしうら薬局(蔵王町宮) ☎32-3020	白石市歯科休日診療所(健康センター2階) ☎2514744
6月12日	柿崎小児科 ☎25-2210	公立刈田総合病院 ☎25-2145		
6月19日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	加藤整形外科小児科医院 ☎26-2653	みどり薬局城北店 ☎22-4966 サンコウ調剤薬局 ☎24-2523	
6月26日	亘理内科胃腸科医院 ☎25-8501	大泉記念病院 ☎22-2111	宮調剤薬局 ☎24-3113	
7月 3日	三浦内科胃腸科クリニック ☎25-6854	公立刈田総合病院 ☎25-2145		
7月10日	海上内科医院 ☎25-1501	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局白石 ☎24-2119 伊新薬局 ☎26-2593	

●6月の献血実施予定

場所	日時	種類
ホワイトキューブ	6月6日(月) 12:00~14:30	全血

●「みがこうよ 未来へつなげる じょうぶな歯」6月4日~10日は、歯の衛生週間です

日本では、20代後半で約8割の方が歯周病にかかっていると言われています。歯磨きをすると出血したり、歯ぐきが赤くはれたりするという方は、歯周病の可能性がります。歯周病を放っておくと、口臭がしたり、歯が抜けたりしてしまいます。一生自分の歯で食べるためにも、毎日の歯周病予防が大切です。食後3分以内の歯磨きはもちろんですが、糸ようじや歯間ブラシも使いながら、磨きにくい所を注意して磨くようにしましょう。また、定期的に歯科健診を受け、虫歯の治療や歯石の除去・ブラッシング指導を受けることもお勧めです。

健康10xモ

「震災時の 歯科医療」



石川歯科医院
いしかわ かずひこ
石川 和史

今回の地震において、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

「震災時、歯科医師として何が出来るか?」

阪神淡路大震災を参考に、少し考えを述べさせていただきます。

震災直後は、救命救急医療が優先され、数日後には歯科医療要求が開始されます。人間は、大きな災害の後、ショック状態から落ち着きを取り戻すと、食べることに大切に気付きま

す。被災地での歯科需要は、第一は義歯を失った人々によるもの。第二は、長引く避難所生活で体調を崩した人々のむし歯や歯周病の治療ですが、歯科は特殊な薬

品や切削器具が必要なことから、被災地や避難所で通常の治療は困難です。

しかし、阪神淡路大震災でも今回の地震でも、ボランティアの歯科医師が活躍しました。一例として、避難された時、つえをつかなくいと歩けなかった方が、入れ歯が入ったとたんにつえなしで歩けるようになり、表情も豊かでハリが出て、涙を流して喜んでくれたそうです。

ここに歯科治療の原点を感じずにはいられません。しかし、一番の問題は、歯科が災害医療に加わっていないことです。困った人を助けるのに、即座に行動できる医療体系の確立を切に望みます。

ささま 笹巻きを作しましょう

参加無料

昨年好評だった笹巻き作りを今年も開催します。笹巻きは、白石に伝わる伝統食で、子どもたちの健やかな成長を願い、旧暦の端午の節句に作って食べる習慣があります。笹巻きの試食もありますので、皆さん奮ってご参加ください。

●日時 6月11日(土) 10:00～12:00
※終了時刻は目安です。笹巻きがなくなり次第、終了します。

●場所 壽丸屋敷

●主催 ヘルスメイト白石

●共催 白石ライオンズクラブ

〒ヘルスメイト白石事務局 立田
☎090-6253-5922

市議会6月定例会を開催します

議会を傍聴してみませんか。詳しい日程などはお問い合わせください。

●日時 6月13日(月) 10:00 開会予定

●場所 市庁舎5階議場

☎議会事務局 ☎22-1351

募集します

平成23年度警察官採用試験受験者募集

【警察官A】

●受験資格 大学を卒業または卒業見込みの方、これらと同等以上の経歴を有すると認められる方で、昭和53年4月2日以降に生まれた方

●申込締め切り日 6月17日(金)

●第一次試験日 7月10日(日)

【警察官B】

●受験資格 高校を卒業または卒業見込みの方、これらと同等以上の経歴を有すると認められる方で、昭和53年4月2日以降に生まれた方

●申込締め切り日 8月26日(金)

●第一次試験日 9月18日(日)

※申込書は、白石警察署、お近くの交番・駐在所で配布しています。

☎県警フリーダイヤル(宮城県警察本部警務部警務課採用係) ☎0120-204606
白石警察署 ☎25-2138

白石市職員を募集します

●職種および採用予定人員

上級(大学卒業程度) 行政4人程度

●受験資格

昭和57年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方

●試験日時など

●第一次試験 7月24日(日) 10:00～15:00、教養試験・専門試験

●第二次試験 9月上旬、論文試験・人物試験・適性検査・身体検査
※第二次試験の詳細は、第一次試験合格者に別途通知します。

●受験手続き

市庁舎3階の総務課に用意している採用試験申込書に所要事項を記入の上、期間内に提出してください。

●申込受付期間・時間

6月1日(水)～24日(金) 8:30～17:00
※土・日曜日を除く。

●申し込み・問い合わせ先

総務課 ☎22-1331

宮城教育大学大学開放講座に参加してみませんか?

水と暮らしをテーマとして
身近な環境を学ぶ

水は暮らしに密接したものです。この講座では、水の汚濁や浄化のしくみ、調査法、保全のあり方などについて、分かりやすく解説します。

●日時(全4回)

7月2・9・16・23日(すべて土曜日) 13:00～15:30

●場所 ふれあいプラザ

●対象 高校生以上の方

●定員 50人

●申し込み方法 ①往復はがき、②ファクス、③Eメールいずれかの方法でお申し込みください。講座名、氏名、年齢、住所、電話番号を記入の上、開催の1週間前までお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先

国立大学法人宮城教育大学
研究・連携推進課 公開講座担当
〒980-0845
仙台市青葉区荒巻字青葉149
☎022-214-3521 FAX 022-214-3342
renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp

平成23年度白石和紙あかり製作ワークショップ参加者募集



●日時(すべて9:00～17:00)

6月26日、7月24日(すべて日曜日)

●場所 壽丸屋敷

●内容 あかり製作、白石和紙の話

●定員 20人(申し込み順)

●参加費 3,000円(白石和紙、電球セット、竹ひご、風船、ポンド代など)

●持参する物 はさみ、ペンチ、絵筆または刷毛、カッター、筆記用具、その他製作に必要な物

●申し込み・問い合わせ先

蔵富人 阿部 ☎090-2727-5319

バドミントンクラブ会員募集

一緒に汗を流す仲間を募集します。あなたもバドミントンを楽しんでみませんか? 初心者の方、大歓迎です。

●開催日 毎週木曜日 19:00～21:00

●場所 大平小学校体育館

●会費 月額1,000円

※学生の方は無料です。なお、入会時に保険代として1,600円を別途いただきます。

●申し込み・問い合わせ先

白石バドミントンクラブ代表
佐久間俊夫 ☎25-6802

「白石市総合防災訓練」の中止について

6月12日(日)に予定していた「白石市総合防災訓練」は、震災の影響により中止となりましたのでお知らせします。

☎生活環境課 ☎22-1314

7月10日(日)は 白石市農業委員会委員選挙の投票日です

7月19日で任期満了となる農業委員会委員の選挙が次の日程で行われます。
農業委員会委員の選挙は白石の「農地」と「農政」にかかわる大切な選挙です。
選挙権を有する方は忘れずに投票しましょう。



■告示日と投票日

告示日: 7月3日(日)

投票日: 7月10日(日)

■選挙権

平成23年1月1日現在調製、3月31日確定とした「農業委員会委員選挙人名簿」に登録されている方が投票することができます。

※選挙人名簿に登録されているのは、市内に住所を有する満20歳以上の方(平成3年4月1日までに生まれた方)で次のいずれかの要件を備えている方、かつ、農業委員会委員選挙人名簿登載申請を行った方です。

- ① 10アール以上の農地について耕作事業を営む方
- ② ①の同居の親族(6親等内の血族または姻族)またはその配偶者の方で、年間におおむね60日以上耕作に従事する方
- ③ 10アール以上農地について耕作業務を営む農業生産法人の組合員または社員の方で、年間おおむね60日以上耕作に従事する方

■選挙すべき委員の数

12名

■入場券

郵送により配布します。2名記載用はがきですので投票日当日(期日前投票も同様)は、各自切り離してお持ちください。入場券がない場合でも本人確認ができれば投票できますので、投票所で係員にお申し出ください。

■投票時間

7:00～19:00

ただし、次の投票所は17:00までとなります。

- ・福岡第2投票所(川原子ふれあいセンター)
- ・福岡第6投票所(三住転作研修センター)
- ・福岡第7投票所(不忘研修センター)
- ・福岡第8投票所(蔵王自治会集会所)
- ・福岡第10投票所(大網地区担い手センター)
- ・小原第1投票所(上戸沢集会所)
- ・小原第6投票所(小久保平集会所)

■投票所

白石地区の方は通常の選挙と投票所が変わります。白石地区の方は次の投票所で投票していただくようになります(入場券に記載の投票所をご確認ください)。

- ① 中央公民館 通常選挙の白石第4投票区(寿山、緑が丘、花見平の一部)、白石第5投票区(本郷第一、本郷第二、上郡山)、白石第6投票区(郡山)、白石第7投票区(小下倉)、白石第8投票区(鷹巣、旭町)の区域にお住まいの方
- ② いきいきプラザ ①以外の方

■開票

開票は7月10日(投票日当日)20時から、中央公民館で行います。

■期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などで投票に行けない方は、期日前投票を行うことができます。

●期間 7月4日(月)～7月9日(土)

●時間 8:30～20:00

●場所 市庁舎2階第2会議室

■立候補予定者説明会

立候補予定者に対する説明会を、次の通り開催します。

●日時 6月21日(火) 13:30～

●場所 白石市役所4階第4会議室

■その他

投票記載所の氏名などの掲示は、公職選挙法の規定が準用されないので行いません。

☎選挙管理委員会事務局 ☎22-1315

お知らせします

子ども手当制度が延長されました

平成22年4月から始まった子ども手当が本年9月まで延長されました。10月以降は、国の制度が決まり次第お知らせします。

■6月は子ども手当の支給月です

平成23年2月分から5月分までの子ども手当を受給者の方へ振り込みます。6月3日以降、該当する金融機関でお受け取りください。

■現況届の提出について

受給者の方は毎年6月に現況届を提出しますが、本年6月の提出は不要です。ただし、10月以降に申請が必要となる場合がありますので、詳細が決まり次第お知らせします。
☎子ども家庭課 ☎22-1363

ひとりで悩まず相談を「全国共通・人権相談ナビダイヤル」

差別・暴行・虐待・セクハラ・パワハラ・いじめ・体罰・名誉棄損・プライバシー侵害など、法務省が行う人権相談に関する電話番号が4月から統一されました。

●みんなの人権110番(ナビダイヤル)
☎0570-003-110
(平日の8:30～17:15)

※このナビダイヤルは最寄りの法務局支局に接続されます。相談は法務局職員または人権擁護委員が応じます。秘密は厳守されます。

☎仙台法務局大河原支局
☎0224-52-6053

6月の定例相談

相談種別	日 時	会 場	電 話
人権擁護	6月15日(水)	10:00～15:00	市庁舎2階 第2会議室 生活環境課 ☎22-1314
行 政	6月15日(水)	10:00～15:00	市庁舎2階 第2会議室 生活環境課 ☎22-1314
無 料 法 律	6月15日(水)	10:00～15:00	市庁舎4階 第4会議室 生活環境課 ☎22-1314
農 家	6月10日(金)	10:00～12:00	農林振興センター 農業委員会 ☎22-1256
精神保健福祉	6月1日(水)	13:00～15:00	健康センター(要予約) 健康推進課 ☎22-1362
もの忘れ	6月22日(水)	13:00～15:00	健康センター(要予約) 健康推進課 ☎22-1362
障 害 者	6月8日(水)・22日(水)	13:00～15:00	福祉プラザやまぶき 福祉事務所 ☎22-1400
補聴器巡回サービス	・リオン:6月9日(木)・22日(水) ・ワイデックス:6月28日(火)	13:00～14:00	市庁舎1階 東側和室 福祉事務所 ☎22-1400

※7月の精神保健福祉・もの忘れ相談は25ページに掲載しています。

ご利用ください「みやぎっこ子育て応援カード」



宮城県と県内市町村では、子育て家庭を地域全体で支援する環境づくりを推進するため、お店や企業のご協力をいただき「みやぎっこ応援カード事業」を実施しています。

●事業の概要

子育て家庭(中学3年生までのお子さまや妊娠中の方がいる家庭)が協賛店において買い物などをした際に「みやぎっこ応援カード」を提示することで、協賛店が設定するサービス(割引、景品プレゼント、ミルク用のお湯の提供など)を受けることができます。

●新カード配布方法

就園・就学中のお子さまがいる家庭には、各保育園・幼稚園・小中学校を通して、また、在宅のお子さまがいる家庭には郵送で3月に配布しています(妊娠中の方には母子健康手帳交付時に配布します)。

対象家庭でカードが届いていない場合は、子ども家庭課までお問い合わせください。なお、原則として対象家庭に1枚の配布となります。

●協賛店舗 協賛店は、店頭に張ってあるステッカーが目印です。ホームページでも紹介しています。

・パソコン用 <http://sukumiya.jp>
・携帯電話用 <http://sukumiya.jp/m/>
☎子ども家庭課 ☎22-1363

行政相談委員をご存じですか?

4月1日付けで、市内在住の梶川みつ子さんと佐藤正男さんが、総務大臣より行政相談委員として委嘱されました。行政相談委員は、国の仕事など行政全般に関する困りごとや要望などの相談を受けることが主な役目です。相談は無料で、秘密を守りますので気軽に相談ください。※定例相談は毎月中旬に開催しています。今月は下記「6月の定例相談」情報をご確認ください。

☎生活環境課 ☎22-1314

年金額を増やしたい方へ付加年金制度をご利用ください

国民年金第1号被保険者の方には、毎月の保険料に400円をプラスすることで付加年金(年額=200円×支払い月数)が加算される制度があります。付加年金の受取金額は一生変わりません。

(例)付加保険料を10年納付した場合納付額

400円×12か月×10年=48,000円
1年当たりの受取額

200円×12か月×10年=24,000円

48,000円の付加保険料で、毎年24,000円の付加年金を受け取ることができます。ただし、国民年金基金加入者や保険料免除者は納めることはできません。

☎大河原年金事務所 ☎0224-51-3113
市民課 ☎22-1312
ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165
・日本年金機構ホームページURL <http://www.nenkin.go.jp>

Monthly Consultation

本年度も地籍調査を実施します

☎地籍調査室 ☎22-1257

地籍調査は、一筆ごとの土地について所有者立ち会いのもと、地番や地目、境界、面積を調査するものです。昭和55年度から調査を始め、



次の区域で調査を終えました。
・越河、大鷹沢、白川、小原(全地区)
・斎川、大平、福岡(一部区域)
本年度も7月から11月ごろまで調

査を実施しますので、土地所有者の皆さまのご協力をお願いします。

●平成23年度調査区域

斎川字安如など45単位区域、大平中目字赤館山など38単位区域を予定しています。

固定資産の縦覧・閲覧を実施します

■固定資産(土地・家屋)縦覧帳簿の縦覧について

●縦覧期間 6月1日(水)～30日(木)、土・日を除く8:30～17:15

●対象者 固定資産税納税者(税額が発生しない方は対象外)および納税者から委任された方

●手数料 無料

■固定資産課税台帳(名寄帳)の閲覧について

閲覧できる方は次の方です。

- ①固定資産の所有者・納税義務者、
- ②①の方と同居している親族の方、
- ③①の方からの委任状がある方、④納税管理人、⑤法人からの委任状がある方、⑥賃借権・地上権等の権利者、⑦借地借家人、⑧資産の処分権がある方

※⑥⑦⑧の方は、権利を確認できる書類が必要です。

●手数料 1件300円(ただし①～⑤の方が、6月1日～30日の間に行う閲覧料は無料です)

※縦覧・閲覧とも、場所は市庁舎1階税務課固定資産税係です。また、本人確認のため、免許証や保険証などの身分証明書または納税通知書を持参してください。

☎税務課 ☎22-1313

開催します

認知症高齢者家族のつどい

認知症高齢者の介護はとても大変です。介護の悩みや苦勞をみんなで話し合っています。家族同士の助け合いが大きな力になります。

●日時 6月15日(水)13:30～

●場所 介護予防センター

●内容 座談会

●参加費 100円(資料代など)

●申し込み・問い合わせ先

介護老人保健施設 清風 ☎22-2110

地域包括支援センター ☎22-1361

～6月1日は人権擁護委員の日～ 特設人権相談所を開設します

皆さんのまちの人権擁護委員が、人権に関する相談に応じますので、気軽にご相談ください。相談は無料で、相談内容の秘密は厳守します。

●相談内容 結婚、離婚、家族のいざこざ、扶養、相続、遺言、近隣とのトラブル、差別待遇など

●日時 6月4日(土)10:00～15:00

●場所 中央公民館2階視聴覚室

☎大河原人権擁護委員協議会(仙台法務局大河原支局内) ☎0224-52-6053
生活環境課 ☎22-1314

安全運転者講習会

●日時 6月30日(木)19:00～

●場所 市庁舎4階大会議室

●内容 管内の交通事故について

●講師 白石警察署員(予定)

●申し込み・問い合わせ先

白石地区交通安全協会白石支部事務局(生活環境課内)

☎22-1314 FAX22-1316

白石晴風会講演会

参加無料

白石晴風会は、主に市内在住の「こころに病を持つ」人たちでつくる自主サークルです。このたび、宮城県精神障害者自助グループ「心のネットワークみやぎ」の佐川美紀会長を講師に招き、講演会を開催します。

佐川さんは自身が心の病を持ちながらも、長年、同グループの会長を勤めてきた方です。今日に至るまでの、病への思いなどについて講演を行います。参加者とのフリートークも交えながら進めますので、関心のある方はぜひご参加ください。

●日時 6月9日(木)14:00～16:00

●場所 健康センター2階大会議室

●内容 講演「これでいいと思えるまで～現在の生活と私～」

☎同会事務局 我妻 ☎080-6025-5149

佐藤慶子絵画展

入場無料

一昨年より白石市で制作活動中の佐藤慶子さんの絵画展を開催します。昨年の河北美術展の賞候補作品や二科展入選作品など50号～100号までを展示します。また、展示物の一部を販売し、売上金の一部を義援金として寄付します。

●日時 6月15日(水)～19日(日)10:00～18:00(最終日16:00まで)

●場所 いきいきプラザ1階 市民ギャラリー

☎佐藤 ☎090-6851-5273

毎月第3日曜日は「家庭の日」
家族みんなで過ごしましょう!
今月は6月19日です。

「白石産直市」ののぼりが目印

白石市農産物直売所連絡協議会では、各直売所「白石産直市」ののぼりを掲げて、地産地消を推進しています。
ぜひ、足を運んでみてください。

◎農林課 ☎22-1253



●今月の旬の野菜

新たまねぎ、新じゃがいも、いんげん、さやえんどう、うめ など

1. バーバ工愛市(クラブいち)

- ①JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
●販売日時：毎週水曜日 9:00～12:00
- ②JAみやぎ仙南福岡支店構内(アグリハウス)
●販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
- ◎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

2. 馬牛沼産直センター【定休日:毎週月・水・金曜日】

- 販売日時：毎週火・木・土・日曜日 10:00～17:00
- 場所：国道4号沿い馬牛沼付近
◎馬牛沼産直センター ☎25-0520
bagyunuma@yahoo.co.jp



3. 小十郎の郷【毎日営業!】

- 会員随時募集中です!
- 販売時間：9:00～19:00
- 場所：白石地方卸売市場跡地(福岡長袋字八斗蒔地内)
◎NPO法人小十郎まちづくりネットワーク 志村 ☎25-2814



4. 百姓市場

- 販売日時：毎週火・日曜日 10:00～13:00
- 場所：ポーチパーク内
◎佐久間 義昭 ☎25-6836

5. 青っ葉市直売所

- ①ポーチパーク内
●販売日時：毎週水・土曜日 9:00～13:00
- ②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)
●販売日時：毎週水曜日 9:00～12:00
- ③いきいきプラザ
●販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
- ※スーパービック白石店でも販売しています。
ぜひ、ご利用ください。
◎大槻 久江 ☎25-8572

6. 軽トラ市

- 販売日時：毎週金曜日 9:00～12:00
- 場所：すまゝひろば
◎四竈 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

7. 羽山朝採り市

- 販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
- 場所：犬卒都婆公会堂前
◎小畑 胖 ☎27-2236

8. 小原いきいき直売所

- 震災による被害のため、当分の間お休みします。
◎小原いきいき直売所 ☎29-2760

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼い卵などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。

旬の味「白石産 新じゃが」をご賞味ください



6月中旬ごろから「新じゃがいも」が各直売所の店頭と並び始めます。現在、日本では約20品種のじゃがいもが栽培されていますが、白石では「男爵」「メークイン」「キタアカリ」が大半を占めています。中には「インカのめざめ」という変わり種にもお目にかかることがあるかもしれません。それぞれの長を活かし料理することで一層おいしく食べられます。

また、新じゃがはきれいに洗って皮ごと料理するのも醍醐味の一つです。昨年、仙台で開催した産直市では白石市のじゃがいもがおいしいとリピーターも多く、大変好評でした。この季節しか食べられない「白石産新じゃが」をぜひご賞味ください。

●新じゃがの特徴 新じゃがは水分を多く含んでいるので、ポテトサラダやコロッケよりも油で揚げたり炒めたりするのがおすすめ。皮ごと食べると新じゃが特有のみずみずしい風味が楽しめます。

●じゃがいもの栄養と効能 実は栄養満点で、カロリーもお米の半分というヘルシー野菜。ビタミンCは、熱と水に弱いのですが、じゃがいもはデンプンに守られているため調理をしてもほとんど失われません。コラーゲン育成のほか血管や神経にも効果的な働きをするため、老化防止や免疫力のアップが期待できます。

また、体内の水分を調整してくれるカリウムを多く含んでいるので、過剰な塩分を排出し、むくみの改善や血圧の安定に効果もあります。

●ちょっとワンポイント ジャガイモの芽や皮が緑に変色している部分には、ソラニンという毒素が含まれていますので、取り除いてから調理しましょう。

市内イベント掲示板

(6月1日～7月5日) (※ =花火打ち上げ)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
6月1日(水)～30日(木)	11:30～20:00	ふわふわ(仮) (洋服と小物の展示)	カフェギャラリー 蔵楽inイルパッソ	入場無料	白石まちづくり(株) ☎25-6054	
6月1日(水)～30日(木)	8:30～17:15	ふれあいミニ展示 「ちりめん細工サークル作品展」	ふれあいプラザ	入場無料	ふれあいプラザ ☎22-6025	21ページ掲載
6月1日(水)～5日(日)	10:00～17:00	三島木正子野の花きりえ展 (5日は15:00まで)	壽丸屋敷	入場無料	白石まちづくり(株) ☎25-6054	30ページ掲載
6月8日(水)	8:30～	第20回市民グラウンド ゴルフ大会 (雨天時は9日(木)に延期)	白石川緑地公園 野球場	参加無料 (申し込み必要)	生涯学習課 ☎22-1343	
6月11日(土)	10:00～12:00	笹巻き作り (笹巻きがなくなり次第終了)	壽丸屋敷	参加無料	ヘルスメイト白石 立田 ☎090-6253-5922	27ページ掲載
6月11日(土)	10:30～15:00	がんばろう!!日本 東日本大震災 チャリティーコンサート 被災地に届け! 1000人の想い	白石城本丸	入場無料	白石青年会議所 ☎24-4555	2ページ掲載
6月17日(金)～19日(日)	10:00～16:00	甲冑工房「片倉塾」主催 手作り甲冑「甲冑展」	壽丸屋敷	入場無料	壽丸屋敷 ☎25-6054	
6月19日(日)	8:30～	第9回市民シャフルボード大会 第9回小学生シャフルボード大会	スポーツセンター	参加無料 定員各大会40組 ※申込締め切り日: 6月13日(月)	生涯学習課 ☎22-1343	
6月19日(日)	13:00～14:30 (12:30開場)	災害支援チャリティーコンサート	しんきんホール (仙南信用金庫本店 3階)	入場無料 ※整理券必要。詳しくは21 ページをご覧ください。	ホワイトキューブ ☎22-1290	21ページ掲載
6月26日(日)	9:00～17:00	白石和紙あかり製作ワーク ショップ	壽丸屋敷	参加費3,000円 (定員20人・申し込み必要)	くらふと 蔵主人 阿部 ☎090-2727-5319	27ページ掲載

イベントニュース

「三島木正子野の花きりえ展」を開催します!

6月1日(水)から5日(日)まで、壽丸屋敷で「三島木正子野の花きりえ展」を開催します。

今回は、震災からの復興を願う「がんばろう東北!」の思いを込めて、「切り絵」「青いけしの写真」「つまようじ絵」の展示を行います。三島木さんが制作した鮮やかな切り絵や写真のほか、蔵王町の小野建具店から行灯を提供いただき、皆さまの心があたたまるような作品をそろえました。

期間中は展示のほか一部販売を行います。額絵と行灯の売り上げの一部、切り絵と青いけしの絵はがきの売上金の全額を義援金として寄付します。

皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

◎白石まちづくり(株) ☎25-6054 <http://www.shiroishi.info/>

【三島木正子氏プロフィール】蔵王町在住。切り絵作家。1975(昭和50)年から独学で切り絵を始める。大好きな花たちをカッターと色和紙で表現するほか、植物写真歴も40年を超え、「青いけし」の花の撮影のためたびたびヒマラヤを訪れている。2008(平成20)年にも壽丸屋敷で切り絵展を開催。



ちびっこ美術館

「おかあさんだいすき」 大平小1年生の皆さん



わが家の アイドル



ママからひとこと
元気が一番！
これからも
いっぱい遊ぼうね♥

パパからひとこと
病気に負けないで
元気に育ってください。

さいとう みき
齋藤 美希ちゃん

※わが家のアイドルを募集中！
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

のぶたか よしこ
信貴さん、芳子さんご夫妻の長女（旭町）

●いじめ相談（アライン）

Eメール i-line@city.shiroishi.miyagi.jp 【24時間受け付け】
※電話相談も実施しています（毎週月～金 8:30～16:30）。
いじめ問題等対策室（教育委員会内） ☎22-1350

●家庭児童相談

毎週月～金 8:30～16:00 総合福祉センター ☎22-1400

●高齢者総合相談（事前連絡必要）

毎週月～金 8:30～17:15
①地域包括支援センター（総合福祉センター内）
☎22-1361（長寿課兼用回線）
②在宅介護支援センター茶園 ☎25-9955
③在宅介護支援センター八宮 ☎24-5222

●青少年相談

毎週月・火・木・金 8:30～16:30
市庁舎4階 青少年相談センター ☎22-1342（内線445）

●消費生活相談

毎週月・水・金 9:00～16:00
消費生活相談室（いきいきプラザ内） ☎22-0783

●DV・セクハラ相談（事前連絡必要）

毎週月・水・金 9:00～17:00
男女共同参画相談支援センター（ふれあいプラザ内）
※電話相談も実施しています。 ☎22-6035

※今月の定例相談は、29ページに掲載しています

「しろいし安心メール」の登録方法

「shiro-i@posh.jp」あてに空メールを送信して、
案内に従ってご登録ください。
二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、
右のバーコードをご利用ください。



6月は **市・県民税（1期）**
固定資産税（1期）
介護保険料（2期）の納期です。

「**夜間収納総合窓口**」開設（市で取り扱うすべての税金・料金の納付）

仕事などで忙しい方、ぜひご利用ください。

- 日時 6月27日（月）・28日（火）
17:30～19:30（市税は17:30～20:00）
- 場所 市庁舎1階 収納管理室・会計課ほか

■人口	37,531人（3月末比）-22人
	男18,339人 女19,192人
■世帯数	13,921世帯
■出生件数	18件
■死亡件数	44件

※住民基本台帳から、4月30日現在

市内の交通事故 4月1日～30日 ※（ ）は平成23年1月からの累計

■発生件数	54件（231件）	■死亡者数	0人（1人）
■負傷者数	6人（28人）	■物損件数	48件（206件）



家族・地域みんなで園庭を芝生に！ ～第二児童館で芝生の苗作り～

5月7日、第二児童館・白石第二小学校放課後児童クラブの児童と保護者、どんぐり母親クラブの会員など約40人が第二児童館の園庭で「芝生の苗作り」を行いました。

本市では昨年度、子どもたちの安全や砂ぼこり防止、気温上昇の抑制を図る目的から、西洋芝のティフトン419という品種を用いて芝本来の繁殖力を利用する「鳥取方式」を北保育園で試験的に実施。保護者と地域の方の協力も得て、緑の園庭を見事に成功させました。本年度は、大鷹沢・深谷・南保育園と第二児童館の園庭芝生化を計画。北保育園の芝生から株分けした苗をポットに移し、自分たちで育てるところからスタートすることにしました。

この日は、株分けした芝生を数本ずつ培養土が入ったポットに植える作業を行い、約4,000ポットを完成。6月中旬以降に園庭へ植え付けを行う予定です。



東日本大震災に係る寄付金の受付窓口：皆さまの善意は、市が行う災害復旧等事業の財源として活用させていただきます。

●受取口座名義 白石市災害対策本部（刈谷シサバ イイイサバ） ●振込先銀行名 七十七銀行白石支店 ●口座番号 普通預金 5527210

★職場をやめたときは、「国民年金」「国民健康保険」の手続きが必要ですよ。

